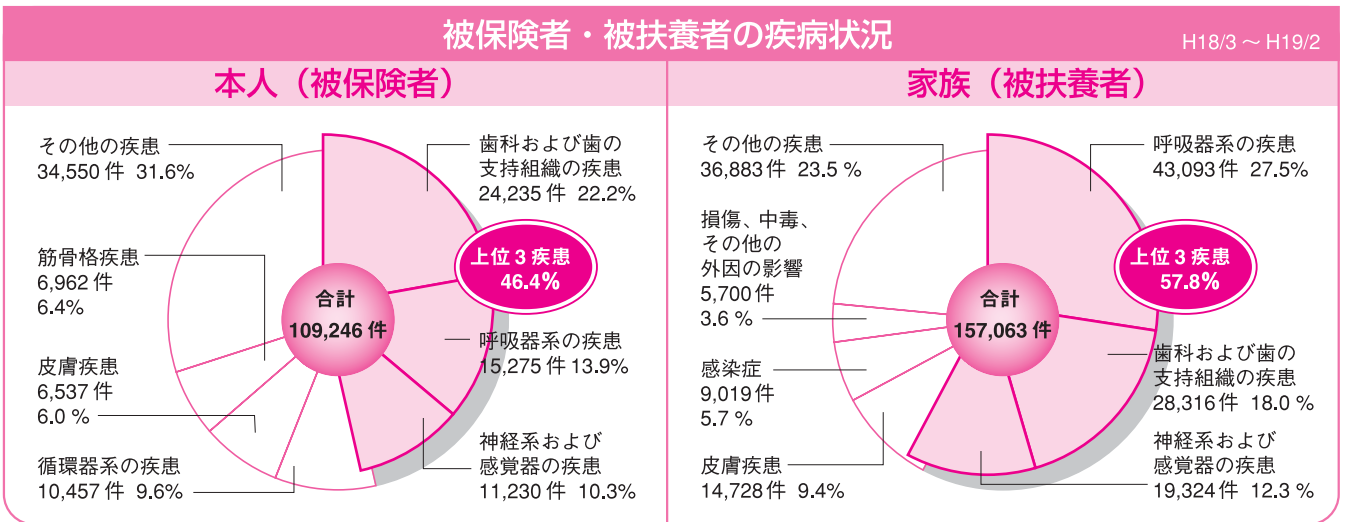


平成18年度 被保険者・被扶養者の疾病状況をグラフでみると

平成18年度の当組合の疾病状況をみると上位3位は、本人では歯および歯の支持組織、呼吸器系、神経系および感覚器の疾患。家族は呼吸器系、歯および歯の支持組織、神経系および感覚器の疾患です。

上位3位の全体に占める割合は、本人では全体の46.4%（17年度49.0%）、家族は全体の57.8%（17年度59.4%）と半数以上となっています。（事業主診療分は除く）



平成18年度 100万円以上の医療費件数および疾病区分

当組合の平成18年度中の1か月で100万円を超える医療費は153件ありましたが、その内容は次表のようになっています。平成17年度と比較して、件数で43件の減となりました。また、平成18年度の高額療養費総額は1億3,049万円で、5,090万円の減となりましたが、これは、平成18年10月から、高額療養費の自己負担限度額が引き上げられたことによる影響が大きいと考えます。

疾病区分では、循環器系の疾患（心臓・脳血管疾患）の件数が27件の減となりましたが、新生物（悪性腫瘍・がん）と循環器系の疾患（心臓・脳血管疾患）の件数で全体の約60%をしめています。

疾病区分	金額と件数		100万円以上		200万円以上		300万円以上		400万円以上		500万円以上		600万円以上		700万円以上		件数計
	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	
感染症及び寄生虫症	1	2															3
新生物	32	27	6	3	1											1	70
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		3		2													5
神経系の疾患	1	1		3													5
眼及び付属器の疾患	1																1
循環器系の疾患	13	3	2		1												19
呼吸器系の疾患	2	1															3
消化器系の疾患	5																5
筋骨格系及び結合組織の疾患	6	2	1	2													11
尿路性器系の疾患	4	1						1									6
周産期に発生した病態		10				1											11
先天奇形、変形及び染色体異常		4		2		1				1						1	9
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	1															5
合計	69	55	9	12	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	153